

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.11.05-11.16

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

11月5日(月)

日系自動車、10月5割減
日産40%・トヨタ44%・ホンダ53%
日系大手3社の10月の中国での新車販売が4~5割減。最も販売台数が多い日産自動車が前年同月比40%減の6万4300台、トヨタが同44%減の4万5600台、ホンダが53%減の2万4115台。(6面)

中国の減速、中小に影響
廃業・減産・コスト増
中国の景気減速が、中小・小規模企業の経営に影響を及ぼしつつある。廃業を迫られたり、20%減産を余儀なくされたり、中国事業計画が狂い、国内対応でコスト増に苦しんだり。(23面)

11月6日(火)

製薬、中国重視変わらず
業績への影響なし
中国の景気減速にも医療用医薬品は様相が異なるようだ。買い控えも事態は収束、業績への影響はないという。国内製薬企業や医療機器メーカーにとって中国は急成長を続ける有望市場だ。(13面)

11月7日(水)

中国で高強度成形
エフテック/パイプ材軽量化
エフテックは、中国の生産拠点に液圧でパイプ材を成形する高強度軽量化技術「ハイドロフォーミング」を2013年初めにも導入する。顧客の現地調達ニーズが高いため導入を決めた。(5面)

独BASF、上海に開発拠点
G・チャイナ本社を併設
ドイツの化学大手BASFは、上海に5500万ユーロ(約57億円)を投じて拡張したアジア太平洋地域の研究開発拠点を開設。中国本土と香港、台湾を管轄するグレーター・チャイナ本社を併設。(12面)



期に比べて数千台落ち込む。(1面)

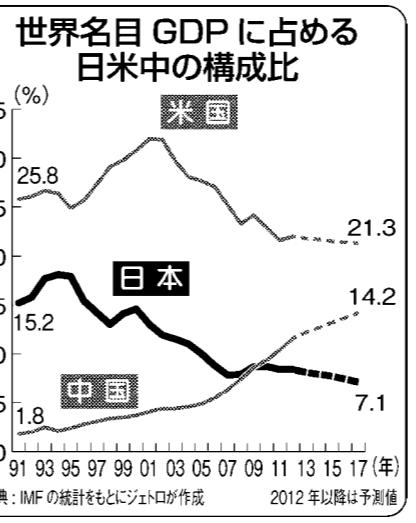
スターネット、中国・東南ア拡充
LAN構築・情報保護

スターネットは、中国と東南アジアで、通信ネットワークの構築支援や保守・運用サービスを2013年度に始める。現地に進出する日系企業を中心に提案。LAN構築や情報保護。(9面)

11月15日(木)

「習近平」体制が船出

日本・成長・リスク両にらみ
中国共産党は15日、習近平国家副主席を総書記とする新指導部を選出し、新たに船出。日本企業にはリスクに備えながらも、成長を取り込むための戦略が問われる。(深層断面=24面)



「バッファロー」中国に調達集約

メルコ/外付けHDD
メルコホールディングスは、外付けハードディスクなど「バッファロー」ブランドで展開する主力製品の部品調達機能を中国に集約する。名古屋の本社と台湾の機能を深圳に集約する。(8面)

イオン、中国50店

事業拡大路線を継続
イオンは、広州市で食品スーパーが17日に開店し、中国で展開する総合スーパーと食品スーパーが計50店になる。デモで青島の店舗が被害にあったが、中国での事業はこれまで通り拡大。(15面)

ひと
「地産地消」の地

析。ただ「中国は地産地消の地。中国工場から製品を海外展開するという位置づけではない」。(5面=8面)

こんな有望市場、ほかにない
「日本の即席めんが年55億食に対して、中国は425億食。近いうちに600億700億食が見込め。こんな有望市場はほかにない」と日清食品HD副社長の中川晋さん。「日清の商品は良いけど高価格というイメージだったが、販売上昇で買ってくれるように」。(5面=15面)

国内線も活気づけば
落ち込んだ日中間の旅行需要。日本航空社長の植木義晴さんは「時間はかかるかもしれないが必ず回復する」と悲觀する様子はない。「中国に旅行へ行こうと思っていた人を国内線や他の外国に案内している。これで国内線も活気づいてくれれば」。(6面=15面)

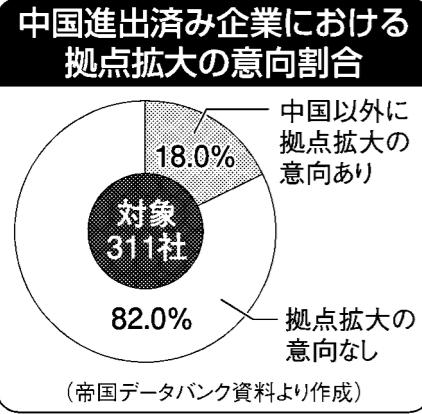
こういう時こそ民間交流
「中国と日本(の関係)は厳しい状況。こういう時こそ民間の交流を広げよう」と中国天津・西青経済技術開発区管理委員会日本事務所代表の慕鵬(ぼう)さん。「天津には200社を超える日系企業があるが、大手ばかり。中小企業の進出をサポートしたい」。(9面=27面)

中国より新興国!?
「日中問題は事業への直接の影響はない。ただ、進出を検討していた企業の計画が一部で凍結する動きもある」とNTTコミュニケーションズ社長の有馬彰さん。「これからは日系企業による近隣の新興国への進出が加速する可能性が高い」とみている。(13面=10面)

Asia

11月5日(月)

「中国+1」にシフト
日本企業、戦略見直し
中国プラス1。アジアで生産拠点の拡充機運が高まっている。インドネシア、タイなど東南アジアは成長率が高く、欧州危機の影響も深刻ではない。日本企業の投資が期待されている。(3面)



新明和工業、タイで生産
トラック荷台傾斜機構/月200本
新明和工業は、タイでダンプリック向け荷台傾斜機「テレスコ式油圧シリコンダー」の生産販売する。年内に月約200本の生産ラインを立ち上げる。海外で主流のテレスコ式を加える。(6面)

11月6日(火)

三菱自、フィリピンで一貫生産
手動変速機/加工を内製化
三菱自動車は、フィリピンの手動変速機生産子会社ATCで一貫生産体制を確立する。日系変速機メーカーに一部委託していたMTの機械加工を内製化し、収益力を高める。(1面)

仮製CAD、インドネシア販社
コダマコーポレーション/日系向け
コダマコーポレーションは、CADシステムの販売でインドネシアに進出する。ジャカルタに2013年4月をめどに販売会社。仮製「トップソリド」シリーズ3商品を日系メーカーに。(1面)

フィリピンで金型設計
東海鉄工所/製造工場も視野
東海鉄工所は、自動車プレス金型の設計会社をフィリピン・マニラ市近郊に2013年2月をめどに設立する。金型設計は日本とフィリピンの2極体制。金型の製造工場も視野に。(5面)

韓・台・安さ・品質で存在感
JIMTOF機に日本に攻勢

韓国や台湾の工作機械・工具・関連機器メーカーが存在感を増している。韓国・台湾メーカーの武器は価格の安さ。新興国で強みを發揮。精度なども向上。JIMTOFを機に日本に攻勢。(6面)

田淵電機、パワコンをタイ販売
太陽光向け/ASEN開拓足がかり

田淵電機は、タイで太陽光発電向けパワーコンディショナー(電力調整装置)の販売を2013年度に始める。現地で設計・開発や生産も手がける。ASEAN開拓の足がかり。

清涼飲料、東南アで加速
ビール大手/拠点構築

ビール大手は、東南アジアでの清涼飲料事業を加速。国内市場が縮小するなか、経済成長に伴い市場拡大が見込まれるタイやベトナム、インドネシアなどで拠点構築を進めている。(15面)

11月7日(水)

カモガワ、ベトナムに新工場

ダイヤ工具/再研磨・特注品
カモガワは、ベトナム・ハノイのタンロン工業団地にダイヤモンド工具などの再研磨や特注品製造を手がける工場を新設した。現地できめ細かなサービス体制を整える。(7面)

インドでアルミニ二次合金

豊田通商/年産4万8000トン
豊田通商は、インドでアルミニウム二次合金の生産を始める。アルミニ二次合金で同国最大手と合弁を設立。年産能力は4万8000トン。自動車関連メーカーの需要増に対応する。(12面)

五光社、マレーシア第2拠点

工具・測定器・工作機械・機械部品
五光社は、マレーシアのペナンに工具・測定器・工作機械・機械部品の販売拠点を2013年6月にも開設する。同国2力所目の拠点。日系顧客への販売や支援を手厚くする。(24面)

11月8日(木)

「アジア重視戦略」を持続
オバマ米大統領再選

オバマ米大統領が再選。東アジアサミット(20日)に出席し、「アジア重視戦略」の持続性をアピールする。日中を含む東アジア首脳と会談、域内の問題解決で米のプレゼンスを示す。(時事=2面)

11月9日(金)

トヨタ、タイ年産100万台

中国と並ぶ規模
トヨタ自動車は、タイの車両生産能力を近い将来、現在比約50%増の年間100万台レベルまで増強する。世界に供給する新コンパクトカーやHVの拡大など

中国と並ぶ規模に。(5面)

パール工業、タイでFA設備

超音波ウェルダーなど/車・医療機用
パール工業は、タイに100%出資子会社を設立し、超音波ウェルダーなどのFA機械設備の生産を始めた。現地に進出する自動車や医療機器メーカーの現地調達ニーズに応える。(27面)

11月13日(火)

村田製作、深圳にメガソーラー

出力1000kW級
村田製作所は、広東省深圳の子会社と野洲事業所に、出力1000kW級メガソーラーを設置する。深圳に導入するメガソーラーは今月完成の予定で、発電した電力は同所で自家消費する。(9面)

11月14日(水)

パナソニック、中国で2割減産

溶接機/日系自動車が生産調整
パナソニックは、中国で溶接機の生産調整に入る。日系自動車メーカーが現地での投資案件を先送りしている。減産幅は15~20%程度になり、下期の生産は上

11月15日(木)

住友電工、特殊鋼線の新工場

インドネシア/年1万8000トン
住友電気工業は、インドネシアで自動車部品用いる特殊鋼線のオイルテンバー線の工場を建設する。全生産能力は約25%増、年1万8000トン。インドネシアを輸出拠点にASEANで拡販。(1面)

ヨコオ、ベトナム拡張前倒し

中国リスクを分散
ヨコオはベトナムにある車載通信機器用部品工場の拡張を前倒しする。稼働を2013年秋に早める。中国にも生産拠点を持つが人件費高騰の対策とともに拠点分散、ベトナムを早期立ち上げ。(1面)

東芝、タイ半導体工場再開

スマホ向け好調
東芝は、タイ洪水被害で停止していた個別半導体(ディスクリート)工場の生産を再開し出荷を始めた。代替地に新工場を2013年に稼働するが、スマホ向け好調で既存工場を稼働させる。(8面)

イントルニアに1000億円投資

トヨタ/第1車両工場年13万台
トヨタ自動車は、グループ6社で5年内にインドネシアに約1040億円を新規投資する。トヨタはエンジン工場用地を取得。2013年にカラワン県の第1車両工場の年産を2万台増の13万台に。(5面)

11月16日(金)

米国から韓国にSUV輸出

トヨタ、年600台/車種充実
トヨタ自動車は、米ケンタッキー州の韓国向け輸出を始めた。年間600台。米版FTAの発効などを背景。車両生産していない韓国の車種を充実。(5面)

韓国で射出成形機を増産

エンゲルオーストリア/アジア向け
オーストリアのエンゲルオーストリアは、韓国で射出成形機の月産能力を倍増の1100台に2013年2月までに引き上げる。中国・東南アジアを中心でアジアで増える自動車向けの需要。(6面)

キヤノン、印で首位狙う

IJPプリンター/小規模事務所マト
キヤノンは、2015年にインドで、インクジェットプリンターのシェア首位を目指す。現地法人が販売網の整備に着手。市場調査から小規模事務所での需要を見込み、品ぞろえを拡充する。(8面)

11月16日(金)

スマホ・LEDに商機

日本勢、中国で営業攻勢

スマートフォンやLEDの商機を逃す
日本の工具・工作機械、射出成形機メーカーは成長を続ける中国の電子・機械業界に営業攻勢をかけていく。ヒット商品にかかるかわろうと熱気。(6面)

TEL OP

上海に国際物流ハブ

フェデラルエクスプレス(5月15面)

がん治療抗体、中国に新製造設備

タカラバイオ(6月13面)

日通、香港・APCを買収

アジア 欧州輸送(6月15面)